



八田荘西校区写真ニュース



第50号 (令和7年度 秋季号)

発行者 八田荘西校区自治連合会
八田荘西校区福祉委員会

ご挨拶

顧問 野村 勉



「ちよつと」とは、時間・分量・程度が少ない様子。(新明解 国語辞典 三省堂)

大阪国際空港に着いた私は、初めて日本語で「大阪市内へはどう行けばいいのですか？」と中年男性に尋ねた時、「あつ、ちよつと」と笑顔で答えて行ってしまった。私は「ちよつと待ってください」という意味だと思い、ずっと待っていたが、その人は現れなかった。」

そのあと、知人に聞くと「わからない」の意味や「急ぎの用事があつて失礼します。」の意味になると教えてくれた。(外国人を悩ませる日本人の言語習慣に関する研究・和泉書院)。千葉から京都に赴任した三十代の壮年が、ある商談で「おおきに」と相手から回答されたことを、先方が了解したものと勘違いをし、交渉は不成立となったことがあった。後日、地元の人から「おおきに」は婉曲な断り文句で、古都に暮らす庶民の智慧ある対応ですと、笑われた。(総合雑誌「潮」(株)潮出版社)

各地域における歴史の中で、風習や生活の智慧から言語習慣が完成されたものでしょう。両名にはお気の毒ながら、日本語は難しいと思います。ほのぼのとした温かさをちよつと感じています。

第3回八田荘西校区サマーフェスタ開催

第3回サマーフェスタは令和7年8月2日、堺市八田荘公園で18時から開催されました。堺市立八田荘西小学校の元校長中村喜久夫氏のトランペット演奏で開始されました。続いて地域住民老人会の有志によるカラオケ大会。そして、お楽しみ抽選会へと進み、溜息と拍手で大盛り上がりになりました。カラオケ大会では盛り上がりすぎて、一部の観客が踊りはじめました。



抽選会に当たるといいな〜。ドキドキです。



八田西町二丁自治会担当コーナーでは、早くから子供たちが花火に興じていました。パチパチと綺麗な線香花火に挑戦です。



友人の伴奏と共に中村喜久夫氏のトランペットが、場内に響きわたりました。



福祉のつどい

本年度第1回の「福祉のつどい」は、ハワイアン的な曲を中心に演奏される「利休ウクレレトーンズ」の皆様を招いて、6月15日校区地域会館で開催しました。

ウクレレ、ギター、サックスのグループ演奏と、フラダンスも入る演奏会に、参加者も身を乗り出すようにして満喫していました。



防犯夜間まち歩き

年1回、夜のまちを、知っていこうとの趣旨で実施される防犯まち歩きは、9月16日、八田荘公園を中心に実行されました。泉北2号線から水再生センターを通り、公園内を一巡しました。堺中警察署や中区役所の職員、参加された役員の皆様、暑い中お疲れ様でした。町内安全のためのパトロール、ありがとうございました。



清掃

八田西町二丁・三丁自治会有志による恒例の側溝清掃のあと、役員による校区地域会館の清掃を6月9日に実施しました。



7月12日、公園愛護委員や老人会の方々による八田荘公園の清掃を実施しました。綺麗に保つことにより、防犯にも繋がります。



子育てサロン「キャンディー」の活動

地域で支える子育て支援

「親子交流の場」「情報の場」「相談の場」です。

9月30日はシャボン玉遊びをおおきなシャボン玉に大喜びです。



6月24日に七夕飾りを作りました。



7月29日と8月19日にプール遊びをしました。日中の暑さに、プールは水が冷たくて気持ちよかったです。(愛育社)

